

5.31 金城実 講演会

我ら、愛国の非国民たれ!



慰安婦像を彫る金城実さん(撮影:森住卓)

2020
5/31 日
12:30開場
13:00開演
17:00終演(予定)



生野区民センター
大阪市生野区勝山北3-13-30

☆途中休憩有り、軽食・飲み物など販売します。
入場料は徴収しません。
事前に参加協力券[千円]をお買い求め下さい。

第1部 13:00~

スタンダップコメディ
ナオユキ



ミニ・ライブ
川口真由美



特別報告
森松明希子『3・11から9年』



在日夫婦漫才
バギヤン&きむ・きがん



第2部 15:30~ 講演 金城実

主催
問い合わせ コラボ玉造 [TAMAZO]
大阪市生野区鶴橋3-6-24



tel 090-8146-1929 [Cメール可]
fax 06-6741-8012
メール tamazo@fanto.org
ウェブ http://fanto.org/tamazo



後援 新聞『うずみ火』

原発事故は終わっていない!
政治弾圧は続いている!
特定秘密保護法、共謀罪、戦争法、
「モリ・カケ・サクラ」…
政治の泥濘はどこまで続くのか?
消費税も10%に引き上げられ、
社会的差別は強められ、
人権を踏みにじられて貶められたまま、
私たちの行く先が「戦争」!
…あなたは、本当に、このままで…いいんですか?



この四半世紀…

「1・17 阪神淡路大震災」から25年が過ぎました。この四半世紀の間に、この国の政治は腐敗し、経済が疲弊し、民心は荒廃し、文化が自壊する一途を辿ったと言っても過言ではありません。特に「3・11 フクシマ (=東日本大震災と原発事故)」から9年、民主党の大失態と裏切りを奇貨として、安倍ファシスト内閣は民主主義の諸原則を嘲笑うかのような独裁的姿勢を、ますます強めています。「モリ・カケ・サクラ」と「昭恵疑惑」、これだけでも、嘗ては内閣が4回も5回も吹っ飛んでいたはずです。日本近代史上<最低・最悪・最凶>の現政権、世界史上稀に見る無知蒙昧で厚顔無恥な安倍晋三は、なぜ倒(斃)れないのでしょうか?

非国民よ、猪飼野に集え!

大阪の地から「猪飼野」の地名が消えて47年が経ちました。日本の植民地時代に朝鮮から、特に数多の済州島人がこの地に移り住んだことで、「猪飼野」は日本近現代史の裏面を象徴する町となったのです。

なくても ある町。
そのままのままで
なくなっている町。
電車はなるだけ 遠くを走り
火葬場だけは すぐそこに
しつらえてある町。

みんなが知っていて
地図になく
地図にないから
日本になく
日本でないから
消えてもよく
どうでもいいから
きままなものよ。
(金時鐘『猪飼野詩集』[1978年]より)

「猪飼野」で、私たちは4年ぶり(前回:金時鐘講演会/2016年5月22日)に再び集います。今回ご登壇いただく金城実さんは、1986年読谷村に活動の拠点を移されるまで、長く大阪市住吉区に住んで創作活動をされた経歴をお持ちです。その一例を挙げれば、阿倍野区の文の里中学校に『オモニの像』(1975年作)がありますが、これは文中夜間学級の教師をしていた金城さんが、当時の在校生(ほとんどが在日朝鮮・韓国人のお年寄り)と共に制作した作品です。事ほど左様に、金城さんは在日韓国・朝鮮人、ひいては「猪飼野」とも縁が深く、かつ、沖縄の反基地運動・平和運動・人権擁護活動と私たち「本土」の諸活動の橋渡し役を何十年も果たしてこられました。彫刻という芸術活動を通じて、また、靖国裁判や遺骨返還訴訟など法的な闘いを通じて、そして何よりも、温かくもユーモラスで、かつ、厳しい人柄で、多くのファンを魅了し続けてこられました。言うなれば「金城実は大阪の恩人」なのです! その恩人が「我ら、愛国の非国民たれ!」と吠える今回の講演会は、今までにも増して楽しくも有

意義な場になること間違いありません。
誇るべき「共生の町・大阪」の復活は、
我々「愛国の非国民」の手で!

大阪の「地獄」を生き抜こう!

ところが今、大阪が「地獄」なのです。連帯労組「関生」支部への弾圧は、引き続き強化されています。また、橋下徹肝いりの【西成特区構想】が、ついに現実化の勢いを加速させてきました。「あいりん労働福祉センター」は閉鎖され、釜ヶ崎に隣接して「星野リゾート」の大建設工事が進行していることを、皆さんはご存じでしょうか? 東京オリンピック、大阪万博と大イベントで民心を逸らしつつ、都市再開発の利権に群がる大資本とファシストどもが釜ヶ崎を「民営化」する、つまり、労働者を町から叩き出して「大阪最後の一等地」を骨の髄までしゃぶろうというわけです。おまけに、部落解放運動から脱落した元活動家どもが「維新の会」に合流して甘い汁を吸い、その総仕上げとして「大阪都構想」の実現を目論んでいるのです。「維新の会」が多数与党であり続ける限り、大阪の町は破壊し尽くされるでしょう。「猪飼野」として、いつ奴等の毒牙にかかるかわかりません。

地獄へ行くか、地獄から逃れるか、地獄を粉砕するか… 2020年、私たちはまさに選択を迫られています。

沖縄や福島で闘い続ける人々との、そして、多種多様な<反差別・反戦・反貧困・反弾圧>の闘いと、永続的で強固な連帯を作り出したい! 大同小異の民衆的統一戦線を構築したい! そんな思いを胸に、この「講演会シリーズ」を重ねて9年、17回目を迎えました。

連帯を求めて孤立を恐れず。
力及ばずして倒れることを辞さないが、
力尽くさずして挫けることを拒否する。

あなたの参加を呼びかけます!

5・31『金城実講演会』実行委員会一同

「5・31」実行委員会では、賛同団体、賛同人(個人)を広く募っています。
趣旨に賛同される方は下記①と同じ方法でご連絡下さい。

① 下記のいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号と、必ず枚数をお知らせ下さい。
[振り込み用紙] 同封でお送りします。

電話 090-8146-1929 (Cメール可)

Fax 06-6741-8012

メール tamazo@fanto.org

「コラボ玉造」まで 葉書か封書

② 郵便振替口座に「5・31 参加協力券 ○枚希望」とお書きになってご送金下さい。一枚につき、¥1,000です。入金が確認され次第、ご指定の住所・氏名まで郵送いたします。

【口座番号】00960-3-283254

【加入者名】コラボ玉造

※事務処理の関係上、お振り込みの締切は5月25日(月)とさせていただきます。それ以降は、電話・ファックス・メールでお申し込み下さい。

お申し込み方法
参加協力券